



鹿児島県立図書館

県図だより

ホットニュース

読書活動推進人材スキルアップ研修会

県立図書館では、第5次鹿児島県子ども読書活動推進計画に基づき、子どもたちの読書環境を整えるとともに、多様な読書機会の確保を目指しています。その一環として、地域で読書活動を推進する方々を対象に、県内2地区で「読書活動推進人材スキルアップ研修会」を開催します。

研修会では、県の取組概要の説明、専門家による講演、実践事例発表、ワークショップなどとおして、読書活動の充実に向けた学びを深めます。読書活動に関心のある方は、ぜひご参加ください。

～大隅会場～

【日 時】令和8年8月27日(木) 午後1時から午後4時30分まで

【場 所】東串良町総合センター(肝属郡東串良町池之原 995-1)

～北薩会場～

【日 時】令和8年9月18日(金) 午後1時から午後4時30分まで

【場 所】薩摩農村環境改善センター(薩摩郡さつま町求名 12753-3) 【**昨年のワークショップの様子**】

※ 詳細については、県立図書館奉仕課企画指導係までお問い合わせください。



【昨年の研修会の様子】



図書館で探そう、調べよう！

桜島について調べよう

「桜島の噴火について知りたい」という相談がありました。当館では、桜島の噴火や歴史に関連する資料を2階の「桜島・防災コーナー」にまとめているので、そちらをご案内しました。

さらに、「最新の噴火情報も知りたい」という相談を受けて調べたところ、気象庁のホームページで桜島に関する新しい情報が公開されていることが分かりました。気象庁のホームページでは、噴火速報や降灰予報のほか、全国の火山の観測データを確認することができ、桜島の観測データも掲載されています。

また、桜島の過去の噴火について知る資料として、『鹿児島県災異誌』(鹿児島県・鹿児島地方気象台/編 1967年、1994年)もあわせてご紹介しました。ご案内した内容に、ご満足いただいている様子でした。

調査を通して、気象庁のサイト(<https://www.jma.go.jp/jma/index.html>)では鹿児島地方気象台による火山業務の解説動画が公開されていることや、8月26日が「火山防災の日」であることなど、新たな発見もありました。夏休みの自由研究のテーマとして、桜島や火山について調べてみてはいかがでしょうか。

《一般図書》7月15日(水)

新着図書案内

《児童図書》7月23日(木)

- 災害と映像 防災ドラマは社会を救えるのか
安本 真也/著 有斐閣
- 人生が変わるインタビューの技術
質問する力・聴く力
原 正紀/著 同友館
- 魔女の体力 40歳、女性が体力をつけるべきとき
イ ヨンミ/著、田中 千晴/訳 世界文化社

- おなかをみせて！
島津 和子/さく 福音館書店
- 窓のまどかさん
戸森 しるこ/作、クリハラ タカシ/絵 講談社
- サフィヤの戦争
ヒバ・ヌール・カーン/作、児玉 敦子/訳 静山社



左の二次元コードから今月の新着資料全てをご覧いただけます。画面上段のプルダウンリストから館種と図書館別が選べます。お探しの分類(歴史、文学全般 等)をお選びください。

催し物のご案内

- 児童文化室ミニ展示
7月23日(木)～8月22日(土)
「『ハトの日』でつながろう 椋鳩十の世界」
8月10日はハトの日。元県立図書館長で児童文学作家として有名な椋鳩十氏の著書を紹介します。
- 一般閲覧室ミニ展示
8月1日(土)～8月30日(日)
「わたしたちと戦争」
8月15日は終戦記念日です。戦争を知らない世代へおくる戦争体験や国際理解など、平和について考えるための本を集めました。
- 貴重資料紹介展(玄関ロビー)
7月17日(金)～9月1日(火)
「昭和100年ものたり～鹿児島県立図書館・昭和コレクション～」
昭和から100年のこの機会に、鹿児島県の歩みを振り返るコレクションを集めました。

職員のつぶやき

先日、ある文芸誌の所蔵について、母から問い合わせがありました。突然のことだったので「どうしたの？何が読みたいの？」と尋ねると、「実は、近所の石像がなぜ建立されたのか知りたくて。その文芸誌なら何か手がかりがあるかなと思って。」とのこと。

最初の質問と本当に知りたいことが違うことは、レファレンス(調査相談)でもよくあることです。そのため、私たち司書は、相談者が本当に知りたいことをお伝えするべくレファレンスインタビューを行い、皆さんに寄り添うように心掛けています。

その後、紹介された郷土誌等を読んだ母は、「石像に関連する人物にまで興味が広がった」と、更なる知的好奇心を巡らせていました。想いが満たされることへの喜びを再認識した出来事でした。

今回紹介していただいた宝本は、鈴木 まもる/文・絵

『戦争をやめた人たちー1914年のクリスマス休戦ー』(あすなろ書房)です。

この本との出会いは、図書室の先生が、おすすめしてくれたことがきっかけです。ぼくは、友だちにやめてとか、注意することがあまりできませんでした。そして、何かを選ぶことが苦手です。でもこの本を読んで、クリスマスの時にてき同士なのに、両軍から一人一人出てきてあく手をするという勇気がすごいのと思いました。ぼくも勇気を出して、注意したり、おもいきって何かを選んだりできるようになりたいです。(小学6年生)



児童文化室から

にじいろのほん『しろくまちゃんのほっとけーき』

わかやま けん/え、森 比左志/著

わだ よしおみ/著(こぐま社)

からのクイズです。

しろくまちゃんと一緒にほっとけーきを作ったのは？

- ①こぐまちゃん ②おかあさん ③おとうさん

ヒント

英語でMotherと発音するよ

答え、自分の名前、利用者カード番号を書いて、児童文化室にある箱に、8月14日(金)までに入れてください。正解者のなかから抽選で20人にしおりなどのプレゼントを差し上げます。

前回の答えは「②たこ」でした。

たくさんのご応募ありがとうございました。

図書館カレンダー

月	日	月	火	水	木	金	土
	12	13	14	15★	16	17	18◆
7	19	20	21	22★	23	24	25
	26	27	28	29★	30	31	1
8	2	3	4	5★	6	7	8
	9	10	11	12★	13	14	15◆

開館時間 火曜日～土曜日：9時～21時
日曜日・祝日：9時～17時

白抜 は、日曜日・祝日

- は、休館日、白抜は午前9時～午後5時
- ★ は、おはなしのじかん(毎週水曜日15時30分～16時)
- ◆ は、土曜版おはなしのじかん(第3土曜日14時～)
- ◇ は、一般閲覧室新着図書の日(7/15、7/31、8/14予定)
- は、児童文化室新着図書の日(7/23予定)

カバー、ページ破れなどの破損等を見つけたら、ご自身で修理せずに、カウンターまでお持ちください。

図書館情報システム更新の関係で今年度の特別整理期間が11月から2月に変更になりました。詳しくは、当館ホームページでご確認ください。